



1 教科の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり、表現したり伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成する。

2 年間計画

月	教科書	学習項目
4	Springboard	小学校で習った英語の復習、身の回りの言葉、フォニックス、英語の授業でよく使う表現の確認 基本的な英語の書き方
5	Lesson 1 Lesson 2	自分の名前や好きなものなどを、友達と伝え合う。 相手のことをよく知るための質問を考え、「何」「誰」「いつ」などをたずねるやり取りをする。
6	Lesson 3	過去にしたことやできごとを伝える。
7	Lesson 4	自分のお気に入りの人やものを紹介する。
8	Project 1 Lesson 5-1	お気に入りの人物を紹介する。 クラスメートが今していることを伝えたり、たずねたりする。
9	Lesson 5-2,3 Lesson 6-1	おすすめのもの、その理由をたずねるやり取りをする。
10	Lesson 6-2,3 Lesson 7-1	標識の意味を想像して「～すべきだ」「～しなくてもよい」など表現する。
11	Lesson 7-2,3 Project 2 Reading 1	オリジナルの標識を考えて、その特徴や意味を表現する。 英語の物語を読もう (Fox and Tiger)
12	Lesson 8	計画を考え、「～する予定だ」と表現する。 「なんて～だろう」と感動を伝える。(感嘆文)
1	Lesson 9	「どこに何があるか」を伝えたり、たずねたり、表現する。
2	Project 3 Reading 2	SDGsについて何ができるか考えて発表する。 英語の物語を読もう (An Old Woman and a Dog)
3	1年間の学習のまとめ	

3 評価の観点（目標）と方法

①【知識・技能】

- ・単語、熟語、文の決まり（文法）を理解しているか、など

②【思考・判断・表現の能力】

- ・英語で情報や考えなどを表現し、伝え合う力
- ・話題にあった表現を使うなどのコミュニケーション力
- ・英語を聞いたり読んだりして、情報を理解するなどのコミュニケーション力

③【主体的に学習に向かう態度】

- ・その時間の課題に自分から積極的に取り組もうとしているか、など
- ・英語で伝えるために、わからないところを質問したり、学習を振り返ったり、仲間と協力して課題を解決できる、など

※上記3つの観点について、「話すこと（やりとり・発表）」「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の活動を通して評価を行います。

☆ 定期テスト（筆記） ※リスニングテストは、普通の授業で行います。
年4回（前期中間・前期期末・後期中間・後期期末）

☆ 単語テスト
5問テストや50問テストなど必要に応じて行います。

☆ ノート、ファイル、宿題、ワーク点検
家庭学習ノートやプリントの提出確認、ノートやワーク点検をします。

☆ パフォーマンステスト（読む、質問に答える、発表するなど）、英語暗唱

4 学習の進め方（確認）

【授業準備】

- ・毎時間必要なものは、教科書、ノート、ファイル、ワーク chromebook の5つです。
授業開始前にすべてあるか確認しましょう。

【授業予習編】

- ・デジタル教科書などで調べて、新出単語の意味をノートに書く。
- ・ノートに本文を書き写す。
- ・日本語訳をする。 ※ノートの取り方はLesson1に入る前に確認します。

【授業中編】

- ・「聞く」「話す」ことが中心です。授業でしかできないこともあります。

【ワーク】

- ・授業でも使用します。授業後には、既習内容について家庭学習として取り組んでください。また、定期テスト対策としても活用しましょう。

5 家庭学習のアドバイス

授業ではクラスメイトと「聞く」「話す」練習ができますが、家庭学習では「読む」「書く」「覚える」練習が中心になります。英語は「読め」ないと意味が分からないし、当然書くこともできません。1年生は読んで意味が分かる単語を1つでも多く増やすことが第一歩です。 また、授業では「覚える」時間を十分に取れない、人によって覚え方が違うため家庭での学習が不可欠です。学校と家庭の両方でしっかり頑張りましょう。